

# みはま

広報

感謝の気持ち  
～卒業生答辞～



特集

施政方針

P2-5

平成26年度

御浜町施政方針

# みんなが支え合い、 活力みなぎるまちを目指して

御浜町長 古川 弘典

## 1. まちづくりの理念

この地域の将来展望を見据え、3つの理念で「思いやりと自然があふれるまち・みはま」を目指し「みんなが輝く希望と活力あるまちづくり」を進めます。

### 理念1 「連携・協働のまちづくり」

それぞれの地域が、それぞれの地域における課題を解決していくためには、地域に住む人の声を適切に反映し、今ある人材や限りある財源を有効に活用するものでなければなりません。

自主防災組織の活動など、住民と行政が連携し、それぞれの地域における課題解決に取り組むことで、地域づくりにも繋がっていくものと考えています。

### 理念2 「快適で健やかなまちづくり」

子どもからお年寄りまで誰もが安心して健やかで快適に暮らし、学び、そして地域の中で生涯を送ることができるまちづくりを目指して参ります。

住民の健康づくりへの取り組みを支援、推進すると共に、地域医療体制及び地域福祉の充実に取り組み、育児支援や教育環境の充実のための、子育て環境の整備を図ります。

### 理念3 「活力ある地域経済(地場産業の振興)」

活力ある経済環境を目指し、将来へ希望が持

てる地場産業の盛んなまちづくりに向けて取り組めます。

かんきつ産業につきましては、恵まれた自然環境を生かし、高品質果実が供給できる産地の維持に努めます。また、高速道路が熊野市まで延伸されたことに伴い、今後さらに都市部への情報発信やかんきつを通じた交流を強化すると共に、消費者ニーズに合った、地場産業の振興を進めて参ります。

## 2. 重点施策

### ①防災対策

(緊急地震・津波対策行動計画と自主防災組織育成・強化プロジェクト、地域防災計画の見直し)

平成24年に「御浜町緊急地震・津波対策行動計画」を策定し、地震津波対策と自主防災組織の育成強化に取り組んで参りました。この計画は、平成26年度が最終年度となっております。

地震津波対策については、計画されたすべての事業について、確実に実施できるよう全庁をあげて取り組んで参ります。

自主防災組織の育成・強化については、全職員を全ての自主防災組織に配置し、それぞれの自主防災組織に属する住民のみなさんの防災意識の向上を図るため、引き続き各組織の活動に対して様々な支援を行って参ります。



また、現在見直しが行われている県の防災計画や被害想定との整合性を図りつつ、本町の被害想定に対応すべく「御浜町地域防災計画」の抜本的な見直しに着手いたします。

## ②かんきつ振興（優良品種更新、品質向上）

かんきつ振興については、御浜町の活性化を図る上でもっとも重要な課題として取り組みます。

新年度におきましては、引き続き優良品種への更新やマルチ栽培を推進しながら、生産者のみなさんの声を反映した支援策を拡充し、産地の活性化に積極的に取り組みます。



## 3. 平成26年度当初予算について

### 予算編成方針及び予算規模

平成26年度の当初予算は、地方交付税の減少分として8千万円、臨時財政対策債の減少分として2千万円、庁舎等維持管理における中央監視盤更新費用として2千万円、併せて1億2千万円

を財政調整基金より取り崩し、財源の確保を図っており、一般会計で前年度より10億4千5百万9千円増の総額54億6百91万円、前年度対比24.0%の増です。

国の好循環実現のための経済対策に基づく3月補正予算と一体的なものとした13カ月予算としては、総額58億6千7百63万9千円で、特別会計を合わせた予算規模は前年度より10億5千3百2万6千円増の総額75億1千7百41万2千円、前年度対比16.3%の増となります。

## 4. 主な実施事業について

各分野における主な実施事業は次のとおりです。

### ①活力がみなぎり、魅力ある産業づくり

- 農山漁村地域整備交付金集落基盤整備事業や農業体質強化基盤整備促進事業、県営中山間地域整備事業等を活用した農道整備や集落道整備、圃場整備、排水路整備事業
- かんきつ振興基金を活用した優良品種への更新、マルチ栽培や点滴かん水の推進、土づくりや給水施設整備に対する支援
- 担い手・新規就農者対策として、青年就農給付金、利子助成事業
- 国の強い農業づくり交付金事業による、JAの選果場施設整備に対する支援
- 国の交付金事業を活用した獣害被害に対する防護柵設置事業
- みえ森と緑の森林税交付金事業による、神志山小学校校有林や放置竹林の整備事業及び森林環境創造事業や森林再生生息環境保全事業の推進
- 紀南漁協が実施する地域水産業の振興計画づくり支援や、マダイ稚魚やサザエ稚貝の放流

- 新たに発足する「みえ熊野古道商工会」と連携した既存の商店や企業の経営健全化と、新たな特産品づくり支援などの商工振興事業
- 熊野古道世界遺産登録10周年等を契機にした、春の「みかんの花祭り」、秋の「みかん祭り」の開催などの集客交流事業やPR看板のリニューアル、ステッカー制作などの町の魅力発信事業



### ②快適に暮らせる定住基盤づくり

- 社会資本整備総合交付金、辺地債等による道路改良及び舗装工事、側溝整備、歩道整備事業
- 橋梁の長寿命化修繕計画の策定、道路付属物の点検
- 町営住宅下地団地及び平見団地の浄化槽改修工事

### ③健やかに暮らせる福祉のまちづくり

- 健康づくり事業として、水ぼうそう、おたふくかぜ、風疹ワクチン、肺炎球菌などの予防接種の助成事業
- 子宮がん、乳がん、大腸がん等のガン検診無料クーポン券の発行による受診率向上対策
- 乳幼児に対するブラッシング指導やフッ化物洗口事業による歯科保健、成人に対する歯周病対策への取り組み
- 地域医療体制の保持、充実のための県や関係市町と連携した医師の確保対策

- 紀南介護保険広域連合と連携した、高齢者福祉計画の見直し
- 高齢者の健康づくりや介護予防、認知症対策、高齢者見守り対策、災害時要援護者登録制度等の推進



- 少子化対策として妊婦健診の奨励、赤ちゃん訪問、子育て支援室の充実
- 新たな子ども・子育て支援計画の策定
- 尾呂志保育所休園に伴う、児童バスによる志原保育所への送迎
- 消費税率の引き上げに伴う、臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の支給事業
- 国民健康保険事業の健全かつ安定的な運営と、特定健診受診率向上対策

### ④健全な心を育む教育・文化のまちづくり

- 「確かな学力を備え、心身ともにすこやかな児童生徒の育成」を目標に、児童生徒一人ひとりの確かな学びを保障するために、教師と子ども、子ども同士が学びあうなどの授業改善への取り組み
- 学校への支援員の配置や、スクールカウンセラー等の相談員の充実、保育所（園）・小学校・中学校と連携した支援
- 阿田和中学校及び御浜中学校における、中学校給食の実施に向けた取り組み
- いじめや体罰の未然防止、早期発見、早期対応

- アメニティストaffの企画を中心に、自主文化事業の演劇、音楽公演などの文化振興事業
- 山地コミュニティセンターの新築事業
- 人権尊重の社会づくり、男女共同参画社会の推進、スポーツ振興、松本市梓川とのふれあい交流



### ⑤安全、安心に暮らせる生活環境づくり

- 「御浜町緊急地震・津波対策行動計画」に基づいた防災対策事業
  - ・防災行政無線の改修及びデジタル化実施設計事業
  - ・家具固定器具設置補助事業
  - ・萩内団地から避難路に指定した市木阿田和線までの避難路の整備事業
  - ・老朽ため池の一斉点検や主要ため池の耐震点検とハザードマップの作成
  - ・安全な環境の下で学校教育が受けられる対策として、神志山小学校体育館の建て替え
  - ・災害対策基本法の一部改正による、新たな避難行動要支援者名簿の作成や、名簿情報の避難支援関係者への提供等の規定への対応
  - ・全小中学校における、教職員と家庭、地域住民と連携した防災教育の実施
  - ・平成26年度で終了する「御浜町緊急地震・津波対策行動計画」の確実な実施と、第二次計画策定への着手
  - ・災害時に速やかに飲料水を提供するため、応

- 急給水訓練の実施などによる供給体制の整備
- ・災害協力井戸の登録制度の推進
- 下水道処理施設の耐震及び浸水対策の検討と、財政運営の改善及び安定化
- 河川の水質汚濁の防止や自然環境の保全などの啓発活動
- 合併処理浄化槽設置整備事業の実施
- 紀南清掃センターなどの見学や学習会の開催、広報活動などを通じた資源ごみへの分別の徹底や生ごみの減量化に向けた取り組み
- リサイクルセンターと、粗大ごみ中間集積場の移転

### ⑥みんなが主役のまちづくり

- 県の南部地域活性化対策や美し国事業などと連携した集落支援やパートナーグループの支援
- 階層研修や専門研修など、各種研修への積極的な参加による職員の資質向上、人材育成

### ⑦国、県及び広域事業

- 高速道路熊野新宮区間について、引き続き県や近隣市町と一体となった早期完成と事業化を国へ要望
- 御浜紀和線の西原地区未改良箇所改修、神志山駅前交差点付近の改良、志原川の河川改修や萩内海岸の堤防整備事業の早期完成について県へ要望
- 地域活性化の交流拠点施設である紀南中核的交流施設に対しての、県や関係市町一体となった支援
- 東紀州地域振興公社における、高速道路や熊野古道世界遺産登録10周年を契機にした、東紀州地域の産業や観光の振興

## 自主防災組織特集

### 尾呂志地区で防災訓練が実施されました

2月23日（日）、尾呂志地区で防災訓練が実施されました。

上野自主防災組織の訓練には約100人が参加し、一時避難場所に避難し安否確認を行った後、避難所に指定されている尾呂志学園まで移動しました。尾呂志学園では女性、お年寄り、子供を対象に尾呂志診療所の松波医師の指導のもと、トリアージや応急処置訓練が行われ、同学園グラウンドでは男性を対象に救護所用テントの設置、担架の作成、発電機の取り扱い訓練などが行われました。

また、川瀬自主防災組織の訓練には約40人が参加し、川瀬集会所に避難し安否確認を行った後、やまだよしひろ山田芳弘会長による防災講話や消火栓・消火器を使用した放水・消火訓練を行いました。

その他、阪本、片川、栗須下地の各自主防災組織でも避難訓練などが行われました。



三角巾を使用した止血訓練(上野地区)



消火器による消火訓練（川瀬地区）

### 御浜小学校で避難所運営研修会を実施しました

2月16日（日）、御浜小学校で避難所運営研修会を実施しました。

研修会には市木地区の各自主防災組織のみなさんや役場職員、同校の教職員ら約40人が参加し、最初に三重大学の川口淳准教授かわぐちじゆんから発災時の避難所運営について講義を受けた後、6グループに分かれ避難所で起きる様々な課題やその解決策について話し合いました。

参加者からは「避難所では在宅避難者にも配慮する必要がある。」「女性の視点を活かした避難所運営も大切である。」などの意見が出されました。

南海トラフ大地震等、大きな災害が発生したときには、同校体育館が避難所として利用されることから、今回の研修会は、自主防災組織と学校関係者が協力しスムーズな避難所運営を行うための手法などを確認する機会となりました。



川口准教授(写真奥)による避難所運営講義



避難所における課題等を話し合う参加者

## 芝地・下地地区自主防災組織が「Myまっぷラン」に取り組みました

阿田和の芝地・下地地区自主防災組織が昨年7月から取り組んでいた「Myまっぷラン」の全行程（5回）が終了しました。最初はみなさん手探りの状態でしたが、専門知識を持った講師のアドバイスのもと、住民自らが防災の観点から地域を見て歩き、気付いた事を率直に意見交換しながら地震・津波避難に関する地域課題を洗い出したことで、自主防災組織として取り組むべきことがより具体的になりました。

その結果、参加したみなさんの意識にも明らかな変化がみられ、最後の意見交換では「今回の取り組みをきっかけに、地震・津波で死なないようみんなで協力して防災意識の向上に取り組んでいかなければいけない。何より継続する事が大事。」という意見がまとまりました。

### <Myまっぷランとは？>

住民が自分自身の津波避難計画を自ら作成することから始め、自主防災組織単位でのタウンウォッチング、ワークショップを通じて、地域の津波避難計画づくりにつなげていきます。

### <Myまっぷランの効果>

- ・住民一人ひとりが津波避難を考えるツールになります。
- ・家族で津波避難に関する話合いをするきっかけになります。
- ・津波避難に関する地域課題を住民間で共有する事ができます。



グループの意見を発表する参加者

☎ 問い合わせ先 ☎

防災課防災係（担当 にし 西 ゆうき 優輝）

☎ 3 - 0 5 0 7

## 防人の独言 No.18

### ベストを尽くせ！



防災課 西 優輝

熱戦が繰り広げられたソチオリンピックが17日間の激闘を終え閉幕しました。

長野オリンピックの最多メダル獲得数10個に次ぐ8個のメダルを獲得した日本選手団の活躍と、メダルの有無に関わらず、最後までベストを尽くそうとする選手の姿にとっても感動しました。

さて、ソチオリンピックが閉幕した2月23日(日)、私は上野自主防災組織の防災訓練に参加しました。

上野自主防災組織が主体となって、救護所用のテントを組み立てたり、担架を作成したり、トリアージや止血法などの訓練が行われる中、私も少しお時間を頂戴し防災について話をさせていただきました。

冒頭「汗で化粧は崩れても、地震で家は崩れないようにしてください」という中途半端な防災ジョークで笑いを誘いにいったのですが、会場の雰囲気は水を打ったような静けさに・・あまりの滑りっぷりに、冷や汗で自分の心が崩れてしまいました。

ソチオリンピックの女子フィギアスケートで、メダル獲得が絶望的な状況の中、最後に素晴らしい演技をみせてくれた浅田真央選手。「失敗を恐れずに、強い気持ちで思い切り滑れば、必ず成功する。」次回の私の防災講話にご期待ください。

# タスキでつないだみんなの思い

～奮闘! 御浜町チーム・<sup>うま</sup>美し国駅伝～

2月16日に「第7回美し国三重市町対抗駅伝」が開催されました。

津市の県庁から伊勢市の県営総合競技場陸上競技場までの10区間、42.195kmを県内29市町の

監督：宇城 公子      コーチ：奥西 喜子

チームで競い合いました。御浜町は、2時間46分51秒のタイムで走破。総合28位、町の部14位（去年は総合22位、町の部9位）でした。

(敬称略)

区間 (距離) / 区分	選手名	区間 (距離) / 区分	選手名
1区 (1.28km) / 小学生女子	岡崎 玲菜 (阿田和小)	6区 (6.36km) / ジュニア男子	和田 志隆 (木本高)
	鈴木 梨奈 (阿田和小)		大和田 翼 (木本高)
2区 (1.85km) / 小学生男子	鈴木 良弥 (阿田和小)	7区 (2.89km) / 一般女子	西 祐美 (御浜中)
	濱口 恒多 (御浜小)		江川 優妃 (御浜中)
3区 (3.76km) / 中学生女子	濱口 玲奈 (阿田和中)	8区 (3.43km) / 20歳以上女子	宇城 陽子 (三重大学)
	濱浦 舞香 (阿田和中)		洞 千祥 (荒坂中)
4区 (5.65km) / 中学生男子	濱口 剛至 (御浜中)	9区 (5.95km) / ジュニア女子	奥西 菜月 (木本高)
	輪野 伸伍 (御浜中)		中本 真衣 (木本高)
5区 (4.60km) / 40歳以上男子	畑中 滋 (熊野市消防署)	10区 (6.425km) / 20歳以上男子	今西 将隆 (熊野精工(株))
	久保 一郎 (三重くまの森林組合)		間下 哲也 (紀南病院)

## 監督のコメント

目指すは8位入賞。練習を重ね、ベストをつくしましたが、力及びませんでした。応援していただきありがとうございます。

走り終えたメンバーの気持ちは、自然と来年に向けていました。今年の反省をもとに頑張ります。「継続は力なり」来年は第8回大会です。末広がりの「8」にこだわってみたいと思います。



選手のみなさん

# みはまスポーツクラブ 会員募集

4月中はお試し期間です！飛び入り参加OKです。お問い合わせのうえお越しください！

※道具類は貸出できます（ゴルフを除く）。

※運動できる服装と靴で参加してください（室内の種目は体育館シューズを持参してください）。

## みはまスポーツクラブご案内

みはまスポーツクラブは地域住民が自分たちの会費で運営をしていく手づくり（自主運営）のスポーツクラブです。

年代を問わず誰もが気軽に参加でき、様々な種目を楽しめます。競技としてのスポーツにとらわれず、運動不足解消の場としても、また新しい出会いとしても自由に参加でき、スポーツにより育まれたネットワークを活かすことを目的としています。

特に成長期の子どもたちには、一生に一度しかない「ゴールデンエイジ」に、いろいろなスポーツを体験してバランスの良い発育ができる環境づくりを目指しています。競技種目としての動きだけではなく、いろいろな動きの基礎となるコーディネーション（体の調整力、バランス感覚、柔軟性を養う）トレーニングの一環として参加してみてください！

**【開催教室の場所と時間】** みはまスポーツクラブへ入会されますと、以下の各教室に参加できます。

開催教室	曜日	時間	場所
サッカー教室 ◆★ (幼児～小学生対象)	第1、2、4月曜、第3木曜 ※祝日はお休み	19:00～20:30	御浜中グラウンド
バレーボール教室 ◆ (小・中学生対象)	毎週月曜 ※祝日はお休み	17:30～19:00	御浜中体育館(アリーナ)
ソフトテニス教室 ★ (小学生～大人、全般)	毎週水曜 ※冬期間は休止あり	19:00～21:00	阿田和小テニスコート
卓球教室(中学生以上)	毎週火曜	19:00～21:00	阿田和中第2体育館
卓球教室(小学生～大人、全般)	毎週木曜		
太極拳教室 (小学生～大人、全般)	毎週金曜 ※祝日はお休み	19:00～20:30	志原公民館
ゴルフ教室	第1、3、5水曜	19:00～21:00	みはまGG
	第2、4水曜		ダイヤモンドヒル(旧エル)
	毎週土曜 ※雨天中止	9:30～12:00	清掃センター
エクササイズ・サークル	毎週木曜	10:00～11:10	中央公民館ホール(ヨガマットや代用のバスタオルをお持ちください)

◆は、ジュニア(小・中学生)の対象の教室です。 ★は、雨天の場合は、中止になります。

※企画中…季節の教室：水泳教室(夏)など

## みはまスポーツクラブ年会費(事務費1,000円+スポーツ保険料込み)

		4月～9月に入会の方	10月～3月に入会の方
個人会員	小・中学生	3,500円	2,600円
	一般・高校生	5,300円	4,000円
	シニア (65歳以上)	3,800円	2,900円
	幼児 (未就学)	2,300円	2,000円
ファミリー (親子2名以上)		7,800円～ 家族で入会されると事務費の割引があります ※4月～9月に入会の家族のみの割引です	

※入会方法等詳しくは下記までお問い合わせください。

†問い合わせ先†

- ・みはまスポーツクラブ事務局(寺谷総合公園管理棟内) ☎090-2060-3151
- ・教育委員会生涯学習係(担当 はしじまさなお 端地正尚) ☎3-0526

## 定期予防接種の接種間隔が緩和されます

平成26年4月1日から、予防接種法の改正により、定期予防接種の接種間隔が緩和されます。

予防接種	現在	改正後
四種混合ワクチン	第1期初回接種…20日から56日までの間隔をにおいて3回	第1期初回接種… <u>20日以上</u> の間隔をにおいて3回
日本脳炎	第1期初回接種…6日から28日までの間隔をにおいて2回	第1期初回接種… <u>6日以上</u> の間隔をにおいて2回
	追加接種…初回接種終了後おおむね1年を経過した時期に1回	追加接種…初回接種終了後 <u>6か月以上</u> を経過した時期に1回
ヒブワクチン	開始が生後2～7か月に至るまでの初回接種…27日から56日までの間隔をにおいて3回	開始が生後2～7か月に至るまでの初回接種… <u>生後12か月に至るまでの間に27日以上</u> の間隔をにおいて3回
	開始が生後7か月に至った日の翌日～生後12か月に至るまでの初回接種…27日から56日までの間隔をにおいて2回	開始が生後7か月に至った日の翌日～生後12か月に至るまでの初回接種… <u>生後12か月に至るまでの間に27日以上</u> の間隔をにおいて2回
	追加接種…初回接種終了後から7か月から13か月までの間隔をにおいて1回	追加接種…初回接種終了後 <u>7か月以上</u> の間隔をにおいて1回
肺炎球菌	開始が生後2～7か月に至るまでの初回接種…生後12か月に至るまでの間に27日以上の間隔をにおいて3回	開始が生後2～7か月に至るまでの初回接種… <u>生後24か月に至るまでの間に27日以上</u> の間隔をにおいて3回
	開始が生後7か月に至った日の翌日～生後12か月に至るまでの初回接種…生後13か月に至るまでの間に27日以上の間隔をにおいて2回	開始が生後7か月に至った日の翌日～生後12か月に至るまでの初回接種… <u>生後24か月に至るまでの間に27日以上</u> の間隔をにおいて2回
子宮頸がん予防ワクチン (2価ワクチン： サーバリックス)	1か月から2か月半までの間隔をにおいて2回接種した後、1回目の注射から5か月から12か月までの間隔をにおいて1回	<u>1か月以上</u> の間隔をにおいて2回接種した後、1回目の注射から <u>5か月以上</u> 、かつ2回目の注射から <u>2か月半以上</u> の間隔をにおいて1回

今後もかかりつけ医等にご相談いただき、接種してください。なお、2月26日時点の厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会において、子宮頸がん予防ワクチンの積極的な接種勧奨の再開は、次回以降改めて検討することとされました。

†問い合わせ先† 健康福祉課健康づくり係（担当 時田智子） ☎ 3-0511

## 各種がん検診を行います

近年、がんは早期発見・早期治療により、治る病気になりつつあります。町では、早期発見に適したがん検診を行いますので、医療機関での個別検診又は、集団検診にて受診してください。

### ●個別検診

【実施期間】御浜町・熊野市：平成26年4月～平成27年3月、新宮市：平成26年5月～平成27年3月

【要予約】各医療機関へ直接お申込みください。

検診名	個別料金 (集団検診)	対象者	実施医療機関
大腸がん検診	1,500円 (600円)	満40歳以上	町内各医療機関、熊野市内医療機関、とみむろクリニック(紀宝町)
乳がん検診 (マンモグラフィ)	2,500円 (1,800円)	満40歳以上	紀南病院外科 要外科内科医院(事前に健康福祉課まで要予約)
子宮頸がん検診	2,000円 (1,300円)	満20歳以上	紀南病院、和田医院(熊野市)、大石産婦人科(熊野市)、 矢島産婦人科(新宮市)、いずみウィメンズクリニック(新宮市)

※70歳以上及び生活保護受給者の方は無料です。

※同一年度内に同一検診を受診する場合、2回目以降の検診費は全額自己負担となります。

### ●集団検診

集団検診の日程につきましては、対象者の方へ個別通知いたします。

†問い合わせ先† 健康福祉課健康づくり係（担当 大江真紀子） ☎ 3-0511



## 御浜町奨学金並びに大久保奨学金の支給案内

町では、高等学校に在学する方で、学習意欲があり、経済的理由によって修学が困難な方に対し、奨学金を支給しています。

奨学金には「御浜町奨学金」と「大久保奨学金」の2種類があり、次のような要件で支給を行っていますのでご利用ください。

### 御浜町奨学金

- ①本人又は生計を一にする家族が御浜町に生活の本拠がある方
- ②奨学金の支給額・・・1人につき年額60,000円以内
- ③支給できる人員・・・2人以内

### 大久保奨学金

- ①本人又は生計を一にする家族が市木地区出身者で市木地区に生活の本拠がある方
- ②奨学金の支給額・・・1人につき年額60,000円以内
- ③支給できる人員・・・1人

#### 【申請の手続き】

4月30日までに教育委員会事務局に備え付けている申請書等の書類を提出してください。

#### 【結果の通知】

教育委員会において選考審査を行い、結果を本人に通知します。

†問い合わせ先†  
教育委員会学校教育係  
(担当 しまだひろこ 島田寛子)  
☎3-0526



## 70～74歳の国民健康保険被保険者に係る医療費窓口負担が見直されます

70歳から74歳の国民健康保険の方の窓口負担は、法律上2割となっていますが、特例措置でこれまで1割負担とされてきました。平成26年度から、この特例措置が見直しされることとなり、平成26年4月2日以降70歳の誕生日を迎える方から段階的に2割負担が実施されることとなります。

- 平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方(誕生日が昭和19年4月2日以降の方)
  - ・70歳の誕生月の翌月(ただし、各月1日が誕生日の方はその月)の診療から、窓口負担が2割になります。
  - 例えば、平成26年4月2日～5月1日に70歳の誕生日を迎える方は、5月の診療から2割負担になります。
- ※一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です。

- 平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方(誕生日が昭和19年4月1日までの方)
  - ・平成26年4月以降も医療費の窓口負担は1割のまま変わりません。
  - 平成26年3月2日～4月1日に70歳の誕生日を迎える方は、これまでの3割負担から1割負担になります。
- ※一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です。

†問い合わせ先†  
税務住民課保険年金係  
(担当 しもひろまさ 下博昌)  
☎3-0512



## お詫び

広報みはま3月号町長だよりの中で、社名が「辻精油」となっていましたが、正しくは「辻製油」の誤りです。訂正してお詫び申し上げます。

## おたふくかぜワクチン予防接種費補助を行います

平成26年度より、平成26年4月1日以降に任意予防接種であるおたふくかぜワクチンに対して、医療機関に支払った額の2分の1の額とし、上限3,000円を補助させていただきます。

**【対象】**1歳～4歳未満児 1回限り

**【申請受付期間】**

平成27年3月31日まで（土日・祝日は除く）

**【必要書類】**接種の証明となるもの(母子手帳、又は接種済証等)、領収書、振込口座、印鑑  
※詳しくは下記までお問い合わせください。

〒問い合わせ先〒

健康福祉課健康づくり係（担当 時田<sup>ときた</sup>智子<sup>ともこ</sup>）

☎3-0511

## 風しんワクチン予防接種費補助を行います

昨年から全国的に風しんが流行し、現在は一段落していますが、風しんは一度流行すると3年程度続きます。また、妊娠初期に風しんが胎児に感染すると、心疾患、難聴、白内障などの障がいを引き起こす「先天性風しん症候群」になる恐れがあり注意が必要です。

役場では、平成25年度に引き続き同一被接種者に対し、1回限り風しんワクチン接種費用の一律5,000円の補助を行います。なお、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）も対象に含まれます。

**【対象】**町内在住で、平成26年4月1日～平成27年3月31日までに希望する医療機関にて接種された①妊娠を希望する女性、②妊婦の夫及び同居家族。

※ただし、②は妊婦が明らかに風しん抗体価を有すると確認できる場合は、対象外となります。

**【申請受付期間】**

平成27年3月31日まで（土日・祝日は除く）

**【申請必要書類】**予防接種済証等の接種を証明できるもの、医療機関発行の領収書、振込口座、印鑑

※妊婦の夫及び同居家族については、妊婦の母子健康手帳

詳しくは下記までお問い合わせください。

〒問い合わせ先〒

健康福祉課健康づくり係（担当 時田<sup>ときた</sup>智子<sup>ともこ</sup>）

☎3-0511

## 公共料金等の収納機関が拡大されました

平成26年4月1日から、町指定金融機関第三銀行の収納代理機関として、東海労働金庫がご利用いただけることになりました。

各種町税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、各種負担金、上下水道使用料や公共施設使用料等の支払いは、お近くの東海労働金庫をご利用ください。

〒問い合わせ先〒

出納室（担当 岡本<sup>おかもと</sup>有司<sup>ゆうし</sup>）

☎3-0523

## 災害ボランティアコーディネーターのご紹介

災害時におけるボランティア活動は、災害時の被災者・被災地復興支援に重要な役割を果たしています。災害が発生し、被災者の救援等のためボランティアによる支援が必要とされる場合には、「災害ボランティアセンター」を設置し、被災者の困りごとの把握やボランティアの派遣調整、ボランティアの支援などを行います。

このセンターの担い手となるのが、災害ボランティアコーディネーターです。災害時だけでなく、日頃、災害を啓発するスタッフとしても活躍しています。

町では、御浜町社会福祉協議会で開催された養成講座の修了者が災害ボランティアコーディネーターとして、ボランティアセンター設置訓練など毎月様々な訓練を行っています。

詳しくは下記までお問い合わせください。

〒問い合わせ先〒

・御浜町社会福祉協議会 ☎2-3813

・健康福祉課福祉係（担当 永田<sup>ながた</sup>隼大<sup>はやと</sup>）

☎3-0515

## 平成26年度NHK学園通信制高等学校生徒募集

**【募集内容】**高等学校普通科（3年制）生徒

**【出願期間】**平成26年4月30日まで

※まずは、無料の案内書をご請求ください。

〒問い合わせ先〒

NHK学園 ☎042-572-3151（代表）

案内請求フリーダイヤル

☎0120-06-8881

## ■役場の開庁時間

役場の開庁時間は午前8時30分～午後5時15分です。  
窓口証明業務(戸籍・住民票・印鑑証明のみ)は午後6時15分まで受付しています。

## はかりの定期検査を受検してください

取引や証明用に使用する「はかり」は、2年に1度の検査が必要です。必ず受検しましょう。  
※但し、三重県の定期検査実施日までに計量士の「代検査」を受検したものについては、今回の定期検査は免除されます。

### ○定期検査日程

検査月日	検査時間	検査場所
5月14日(水)	9:00～10:00	志原公民館
	11:00～12:00	神木公民館
	13:30～14:30	尾呂志公民館
5月15日(木)	9:00～14:00	阿田和公民館
5月16日(金)	9:00～12:00	下市木公民館

【手数料】検査手数料は、種類や能力によって異なります。※支払いは現金でお願いします。

### 【検査対象の計量器】

- ①商店・露店などの商品売買取
- ②病院・薬局などの調剤用
- ③病院・学校・福祉施設などの体重測定用
- ④生産者の生産物販売・出荷用
- ⑤工場・事業所などの材料購入・製品販売用
- ⑥農業・漁業などの物資集荷・出荷用
- ⑦運送・宅配業などの貨物運賃算出用
- ⑧体重別スポーツの計量用

†問い合わせ先†  
三重県計量検定所

☎059-223-5071

## 平成26年度国家公務員採用試験のお知らせ

### 総合職(院卒者、大卒程度)試験

【受付期間】4月1日(火)～8日(火)

【1次試験】4月27日(日)

### 一般職(大卒程度)試験

【受付期間】4月9日(水)～21日(月)

【1次試験】6月15日(日)

※申込みは、必ずインターネットにより行ってください。

†問い合わせ先†  
人事院中部事務局

☎052-961-6838

## 日曜・無料遺言公証法律相談が行われます

【日時】4月20日(日) 9:00～17:00

5月18日(日) 9:00～17:00

【場所】新宮公証役場

新宮市緑ヶ丘2丁目1番31号(カマツカビル3階)

【相談員】公証人 中村 司

【相談内容】遺言、相続、任意後見(高齢者等の財産管理)、離婚問題(子の養育費、慰謝料、財産分与、年金分割)、土地建物の賃貸借、金銭の貸借、債務弁済、売買、贈与、その他の大切な契約、尊厳死宣言、会社定款など

※事前に電話予約をしてください。

†問い合わせ先†

新宮公証役場

☎0735-21-2344



## 紀宝警察署メールボックス

### 春の全国交通安全運動

【期間】4月6日(日)～15日(火)の10日間

### 【運動の基本】

子どもと高齢者の交通事故防止

### 【運動の重点】

○自転車の安全利用の推進

○全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

○飲酒運転の根絶

「交通事故死ゼロを目指す日」～4月10日(木)～交通事故のない会社を目指しましょう。

†問い合わせ先†

紀宝警察署

☎0735-33-0110

## 紀南医師会応急診療所

【診療日】4月6日(日)、13日(日)、20日(日)、27日(日)、29日(祝日)

【診療時間】9:00～12:00、13:00～17:00

### 【場所】

熊野市社会福祉センター(ふれあいセンター)  
井戸町750-1(津地方裁判所熊野支部の横)

【診療科目】内科

【電話】0597-88-1001

## 🐾 狂犬病予防注射及び畜犬登録を行ってください 🐾

平成26年度の狂犬病予防注射を下記の日程で行いますので犬を飼育されている方は、最寄りの会場で受けさせていただきます。

同時に登録の受付も実施します。飼育にあたっては一生に1回の登録が必要ですので、未登録の犬を飼育している方は、必ず登録を行ってください。

4月7日(月)	9:20～10:00	尾呂志公民館
	10:20～10:30	西原バス停付近広場
	10:40～10:45	中立コミュニティセンター
	10:55～11:05	柿原公民館
	11:15～11:45	阿田和神社上広場
	12:50～13:40	阿田和公民館
	14:05～14:50	下市木公民館
	15:00～15:30	上市木公民館
4月8日(火)	9:00～9:40	神木公民館
	9:55～10:40	志原公民館
	10:50～11:20	東平見集会所
	11:35～11:55	役場駐車場

※都合により、尾呂志支所から尾呂志公民館に変更となりましたのでご注意ください。

### 手数料（1頭につき）

- 登録済みの犬・・・3,200円（狂犬病予防注射料金3,200円）
- 未登録の犬・・・6,200円（狂犬病予防注射3,200円＋畜犬登録手数料3,000円）

なるべくおつりの要らないよう、ご用意ください。

死亡や転居等により、犬の登録情報が変わっている場合は、案内ハガキに変更内容を記載のうえ、当日会場にご持参ください。

† 問い合わせ先 †  
生活環境課環境係  
(担当 はしむらもりひろ 橋村守裕)  
☎ 3-0531



## さかのぼって免除等の申請できる期間が拡大されます

平成26年4月から法律が改正され、申請日から2年1か月前までの期間について、国民年金保険料の免除等申請をすることができるようになります。

保険料を納めることが経済的に困難な方で、免除等を希望される方は、4月1日以降に手続きをお願いします。

手続きが遅れると、申請できる期間が短くなりますので、すみやかに手続きしてください。

**【対象制度】** 免除、若年者納付猶予（30歳未満）、学生納付特例

**【審査方法】** 申請する年度の前年度所得に基づき審査されます。

**【審査対象者】** ご本人、配偶者、世帯主（制度により対象範囲が異なります）

**【持参するもの】** 印鑑、年金手帳

※失業した場合は、申請することにより、前年所得にかかわらず免除や猶予が受けられる場合があります。申請時に離職票または雇用保険受給資格者証の写しを添付してください。

† 問い合わせ先 †  
税務住民課保険年金係（担当 こうべゆうこ 古部裕子）  
☎ 3-0512



市木オレンジ



## 対策室だより

みなさんこんにちは。4月になり、中晩柑類ではセミノールとカラの最盛期を迎えます。ともに産地を代表する春のみかんですのでぜひ、食べてみてください。

また、本格的な春の訪れによりみかんの木々に芽が吹き、平成26年産の栽培が始まります。



### 大切な土づくり

2月25日から3月7日にかけてJ A三重南紀温州部会（裏章弘会長）による客土事業が行われました。

客土は降雨などで流れ出た土を畑に補充する大切な作業です。平成25年の夏は数年ぶりの猛暑であったため、客土による保水が大切であると改めて気付いた年でした。

部会員のみなさんの働きにより、町内に1,000 t 弱の客土をダンプで配達し、平成26年産のみかんの備えとしました。今年も昨年同様おいしいみかんがたくさんでき、消費地で高く評価されることを望みます。



みかん畑への客土搬入作業



### みえの伝統果実を給食へ



おいしそうに市木オレンジを食べる児童

2月28日、町内の学校給食にみえの伝統果実「市木オレンジ」が出されました。市木オレンジを提供した（有）御浜柑橘<sup>しばひろひさ</sup>の芝博久さんは「生産量は少なくとも地元のおいしいみかんを子どもたちに食べてほしい。」と話されていました。

市木オレンジは、50年以上前から下市木地区を中心に栽培されており、外見は夏ミカンですが実は濃いオレンジ色で、酸味がなく甘い柑橘です。収穫期は1月～2月で、半分に切って、スプーンで食べます。児童のみなさんは「とてもおいしい。甘い。」と歓声を上げていました。給食として実際に食べてもらうことで、子どもたちに地域の産業への理解を深めていただく良い機会でした。



### 獣害を減らしましょう

4月になると1～3月に収穫し、貯蔵していたみかんが気温の上昇とともに傷みやすくなります。出荷できないみかんを山際へ捨てたりすると、獣の餌となり成長や繁殖を助長します。出荷できないみかんは穴を掘って埋めたり、防護柵の中に捨てるなどして獣の餌にならないようにしましょう。

〒問い合わせ先〒  
産業建設課柑橘対策室  
(担当 瀬古勝信)  
☎ 3 - 0 5 1 7



ははめまこ

平成26年1月1日  
～31日届出分

▶ 阿田和 ◀



和田 晃季くん  
やすお 泰雄さん・めぐみさん

▶ 尾呂志 ◀



山田 悠愛ちゃん  
たけし 武志さん・るみさん

▶ 神志山 ◀



林 直輝くん  
のぶ 信男さん・みき 美喜子さん

▶ 市木 ◀



中尾 莉子ちゃん  
まさとし 匡利さん・しょうこ 祥子さん

## 尾呂志保育所が4月から一時休園します

尾呂志保育所は、平成26年度の園児数が2名となることから、やむを得ず一時休園することとなりました。

なお、休園に伴い、園児専用の児童バスを走らせ、尾呂志地区から志原保育所まで送迎を行います。



† 問い合わせ先 †  
健康福祉課福祉係  
(担当 畑中芳成)  
☎ 3 - 0 5 1 5



# 広報文芸



平成二十六年四月号  
御浜町俳句会

妹あらば	一服に	熟爛の	新年会	春立つや	病室の	ブルドーザー	湾内は	鱒釣る	温もりも	雨音に	移り来て	冬の滝	かぶと立て
こそその長壽や	そこはかどなく	追加の声や	進む盃	術後二年の	窓の入り日や	据えたる大地	今日も穏やか	魚籠に溢れし	含みし雨や	憩ふ語らい	四十回目の	身を砕きつつ	解体鮪
桃の花	初音かな	席盛ん	増す笑い	笑顔増ゆ	春浅し	春動く	梅真白	十五本	二月尽	梅の花	春なれや	虹を生む	横たわる
下川	後呂	向井	上田ゆかり	前	濱浦	佐野	上野山明子	七海	大平	湊	杉目	須崎	谷口
幸子	智子	春羊		たき子	清	正巳	笑涙	昭	貞	貞	黄溪	行雄	希世

### 3月1日現在の人の動き

人口	9,296人 (+14人)
男	4,353人 (+5人)
女	4,943人 (+9人)
世帯数	4,294戸 (+2戸)

## あとかぎ

みなさん、こんにちは。  
日によって、寒暖の差が激しい日もありましたが、少しずつ春らしくなり、過ごしやすい季節になってきました。

さて、今回の表紙ですが、阿田和中学校の卒業式です。取材に行った阿田和中学校では、37人の生徒が卒業を迎えました。町内中学校では、御浜中学校で58人、

尾呂志学園中学校で4人の生徒が卒業しました。

表紙の写真は、卒業生が答辞を述べる様子で、3年間の中学校生活の思い出、先生や友人たちとの別れに涙する生徒もあり、式場にいるみんなを感動させていました。

町内小中学校卒業生のみなさん、卒業おめでとうございます。そして、これからのみなさんの門出をお祝いたします。

(総務課 総務係 谷合輝幸)

# くらしのカレンダー ④

- …ごみ関係 (生活環境課 ☎3-0531)
- …健康づくり係関係 (健康福祉課 ☎3-0511)
- …みはまスポーツクラブ関係 (事務局 ☎090-2060-3151)

※ゴルフ教室以外の屋外種目は、雨天時中止 (不明な場合は、お問い合わせください。)

1 火	<b>金物資源、金物・プラスチックごみ収集日</b> (阿田和・尾呂志地区) 卓球教室 (中学生・一般) 19:00~21:00 阿田和中学校	15 火	多重債務者相談 (予約制) 10:00~12:00 役場 1階会議室 ビン類資源・ペットボトル・トレ資源、ビン類ごみ 収集日 (阿田和・尾呂志地区) 卓球教室 (中学生・一般) 19:00~21:00 阿田和中学校
2 水	ありんこ広場 9:30~11:30 福祉健康センター 貯筋体操教室 13:30~14:30 福祉健康センター ソフトテニス教室 19:00~21:00 阿田和小学校 ゴルフ教室 19:00~21:00 みはまG G	16 水	行政・人権・心配ごと相談 9:00~12:00 役場 1階会議室 貯筋体操教室 13:30~14:30 神木公民館 ソフトテニス教室 19:00~21:00 阿田和小学校 ゴルフ教室 19:00~21:00 みはまG G
3 木	<b>紙、衣類等資源収集日 (阿田和・尾呂志地区)</b> 卓球教室 19:00~21:00 阿田和中学校 バレエ・エクササイズサークル 10:00~11:30 中央公民館	17 木	粗大ごみ収集日 7:00~15:00 3歳児健診 (個別通知) 福祉健康センター 卓球教室 19:00~21:00 阿田和中学校 サッカー教室 19:00~20:30 御浜中グラウンド バレエ・エクササイズサークル 10:00~11:30 中央公民館
4 金	子どもの広場 9:30~11:30 福祉健康センター 貯筋体操教室 10:00~11:00 中央公民館 太極拳教室 19:00~20:30 志原公民館	18 金	子どもの広場 (自主活動) 9:30~11:30 福祉健康センター 太極拳教室 19:00~20:30 志原公民館
5 土	ゴルフ教室 9:30~12:00 清掃センター	19 土	ゴルフ教室 9:30~12:00 清掃センター
6 日		20 日	資源持込日 8:00~12:00 役場
7 月	バレーボール教室 17:30~19:00 御浜中体育館 サッカー教室 19:00~20:30 御浜中グラウンド	21 月	バレーボール教室 17:30~19:00 御浜中体育館 サッカー教室 19:00~20:30 御浜中グラウンド
8 火	<b>金物資源、金物・プラスチックごみ収集日</b> (市木・神志山地区) 卓球教室 (中学生・一般) 19:00~21:00 阿田和中学校	22 火	ビン類資源・ペットボトル・トレ資源、ビン類ごみ 収集日 (市木・神志山地区) 卓球教室 (中学生・一般) 19:00~21:00 阿田和中学校
9 水	年金相談 10:00~14:00 役場 1階会議室 貯筋体操教室 13:30~14:30 中立集会所 ソフトテニス教室 19:00~21:00 阿田和小学校 ゴルフ教室 19:00~21:00 ダイヤモンドヒル	23 水	ソフトテニス教室 19:00~21:00 阿田和小学校 ゴルフ教室 19:00~21:00 ダイヤモンドヒル
10 木	<b>紙、衣類等資源収集日 (市木・神志山地区)</b> 卓球教室 19:00~21:00 阿田和中学校 バレエ・エクササイズサークル 10:00~11:30 中央公民館	24 木	4か月児・10か月児健診 (個別通知) 熊野市保健福祉センター 卓球教室 19:00~21:00 阿田和中学校 バレエ・エクササイズサークル 10:00~11:30 中央公民館
11 金	ちょっと気になる子ども相談 (予約制) 役場 子育て相談 9:30~11:30 福祉健康センター 子どもの広場 (自主活動) 9:30~11:30 福祉健康センター 太極拳教室 19:00~20:30 志原公民館	25 金	太極拳教室 19:00~20:30 志原公民館
12 土	ゴルフ教室 9:30~12:00 清掃センター	26 土	子どもの広場 (自主活動) 9:30~11:30 福祉健康センター ゴルフ教室 9:30~12:00 清掃センター
13 日	資源持込日 8:00~12:00 役場	27 日	資源持込日 8:00~12:00 リサイクルセンター
14 月	うんどう教室 (自主活動) 10:00~11:30 福祉健康センター バレーボール教室 17:30~19:00 御浜中体育館	28 月	バレーボール教室 17:30~19:00 御浜中体育館 サッカー教室 19:00~20:30 御浜中グラウンド
		29 火	昭和の日
		30 水	ソフトテニス教室 19:00~21:00 阿田和小学校 ゴルフ教室 19:00~21:00 みはまG G

# みて見てみはま

※総務課では、御浜町のイベントや風景などの写真の提供を受け付けています。  
詳しくは総務課広報担当まで。

## 2 / 23(日) 七里御浜 G・G 作戦

下市木の七里御浜海岸で松苗の植樹が実施されました。

G・Gとは、グリーン（緑）・グロー（育てる）の意味で、熊野市、御浜町、紀宝町の3市町などをつくる「七里御浜の松林を守る協議会」が減少する松林を再生しようと平成5年から始め、今回が18回目の実施です。

御浜町の植樹には約50人の参加者が、スコップで穴を掘り、クロマツの苗100本を植えました。



苗が大きく育つようにと植える参加者



ごみ減量化について講演する朴講師

## 2 / 13(木) ごみ減量化研修会

役場くろしおホールで、三重大学理事・副学長の朴恵淑さんを講師としてごみ減量化研修会が行われました。

「ごみは厄介ものか？宝物なのか？」をテーマに講演が行われ、町内外から約90人が参加し、熱心に耳を傾けていました。

朴講師は、ごみ減量化への方策として「御浜町モデルを創れるかどうかにかかっている。住民と事業者、行政の三位一体となったモデルを創ってほしい。」と話され、参加者はごみ減量化の推進を再認識していました。



来場者の心を引き付けた乙武さん

## 3 / 4(火) おとたけひろただ 乙武洋匡さん講演会

社会福祉法人清光会主催「紀南ひかり園30周年・グリーンプラザ25周年記念公演」として、乙武さんによる講演会が中央公民館で行われ、町内外から約700人が来場しました。

乙武さんは、ベストセラーとなった「五体不満足」など執筆活動をはじめ、東京都教育委員も務めるなど幅広い分野で活躍されています。

講演では、障がい者と健常者が互いに知り合うことの大切さなどを話され、来場者は乙武さんの話に聴き入っていました。